

教えて! 市立病院

〈第 136 回〉

知ってほしい手術看護

■問合せ／市立病院総務課企画財務担当 ☎ 22-2450

皆さんは手術室看護師のことをご存じですか? 外来看護師や病棟看護師のことは知っていても、手術を受けたことがない人には、手術室に看護師がいることや手術室看護師がどのような看護をしているのかは、あまり知られていないと思います。今回は、手術室での看護について紹介します。

医療ドラマの手術シーンで医師にメスを手渡したり、汗を拭いたり、手術の介助をしているのが手術室看護師です。実際の手術室看護師は、「器械出し」という業務と「外回り」という業務を行っています。「器械出し」は術式に合わせて手術器具の準備をして、ドラマのシーンのように、手術の状況に応じた器具を医師へ手渡します。「外回り」は手術前に患



手術室看護師の皆さん

【今月の医療職】

中央手術室 看護師長

なかむら ゆみ
中村 由美 さん
(写真下段中央)

者さんの病室に伺ってオリエンテーションをしたり、手術に必要な物品の準備や麻酔の介助、状態観察や記録などをして、手術全般をサポートします。どちらの業務も患者さんの手術を安楽かつ安全に支える専門的な看護です。

市立病院には、現在 26 人の手術室看護職員が働いています。2024 年度は、全身麻酔と局所麻酔を合わせて、11 の診療科の手術 3,135 件に対応しました。局所麻酔で腫瘍を切除する手術から人工心臓を使用する心臓手術まで、手術件数は増加傾向にあります。市民の皆さんの急性期医療を担う手術室看護師は、多様な手術に対応できるよう日々研鑽に努めており、外科医や麻酔科医と共に、365 日昼夜を問わず手術に対応しています。手術の際は、私たち手術室看護師にお任せください。